年輪

NENRIN　PART Ⅱ

第61号　令和２年１月吉日

2　理事長挨拶
3　苦情処理委員会
4　施設内研修の取り組み
5　さくらサロン地域交流
6〜7　米寿・白寿祝い
8〜11　スケッチブック
12　愛の風車・表紙のひと・編集後記

社会福祉法人
大野和光園

令和の年の年頭にあたり

理事長　砂子三郎

皆様におかれましては、ご健勝にて令和となって初めての新春を、お迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて昨今は全国的に労働力不足の状況にあり、特に介護分野においてはこの傾向が非常に顕著になっております。特に団塊の世代が75歳になる令和7年には、介護人材が34万人不足すると言われており、２０２５年問題として大きくクローズアップされております。

こういう状況を踏まえ、国は介護人材の確保を目的として昨年10月、消費税の2％増税分を財源とした特定処遇改善加算として、特にベテラン介護福祉士を優遇して賃金の底上げを図る交付金制度を創設いたしました。

これに加え、非正規職員の待遇差の改善や長時間労働の是正などを目的とした働き方改革の本格施行により、労働者を取り巻く環境は格段に改善することとなります。

本園といたしましても、こうした情勢を真摯に受け止め、労働環境の改善に努力しておりますが、この取組みが評価され、昨年10月には大野市より、働く人にやさしい企業として最優秀賞を受賞したところでございます。

本園にとって、こうした評価をいただいたことは非常に名誉なことであり、今後とも職員の待遇改善のために努力してまいる所存でございます。

さて、本年1月から、中国より技能実習生が本園に入職されました。中国は日本の高齢化を追い抜き、世界でも例を見ないスピードで高齢化が進捗すると言われており、介護技術の習得は喫緊の課題となっております。

質の高い介護技術を求めて、遠く遼寧省の遼陽市より4名の技能実習生が参りましたが、大野市と遼陽市は、平成3年に中国より訪日団が来訪されて以来、多くの技能実習生が市内企業で技術を習得し、中国の発展に寄与してきました。今後、本園で習得した技術を持ち帰り、介護の分野においても活躍されるものと考えております。

大野和光園は職員一同、これまで以上に研鑽に励み、皆様に最小の経費で最大のサービスを提供できるよう頑張ってまいりますので、皆様のこれまで以上のご指導、ご鞭撻をお願いいたしますとともに、本年が皆様にとりまして、実り多い年となりますようお祈り申し上げ、新春のごあいさつといたします。

「苦情申出窓口」について

社会福祉法第82条の規定により、本事業所では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。
本事業所における苦情解決責任者、苦情受付担当者等および第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めておりますのでお知らせします。

1．苦情解決責任者　　専務理事　　藤森　　勉
2．苦情受付担当者　　常務理事　　山村　正人

事業所名	窓口担当者	事業所名	窓口担当者
養護老人ホーム　大野和光園	山内　英弘	大野和光園　ホームヘルプ事業所	木瀬かおり
特別養護老人ホーム大野和光園　(従来型)	松山佳予子	大野和光園　居宅介護支援事業所	常見　博美
特別養護老人ホーム大野和光園　(ユニット型)	角田貴美子	大野和光園　訪問看護ステーション	前田　珠美
大野和光園　従来型ショートステイ事業所	角田貴美子	地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園　和らぎの里	佐藤さおり
大野和光園　ユニット型ショートステイ事業所	角田貴美子		
大野和光園　デイサービスセンター	堀　　亜住	大野和光園　和らぎの里 ショートステイ事業所	佐藤さおり
大野和光園　なかよしデイサービス	堀　　亜住		
大野和光園　訪問入浴介護事業所	稲垣　成久		

3．第三者委員　（1）江波　庄進　大野和光園監事　【連絡先　大野市上荒井4-26　　電話　65-4562】
　　（2）田中　幸一　大野和光園監事　【連絡先　大野市陽明町1-1201　電話　66-3732】

4．苦情受付の方法

（1）苦情の受付

苦情は面接、電話、書面等により上記２による苦情受付担当者が受付けます。尚、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

（2）苦情受付の報告と確認

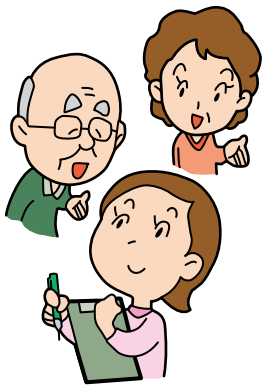
苦情受付担当者が受付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。第三者委員は苦情内容を確認し、苦情申出人に対して報告を受けた旨を通知します。

（3）苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者委員の助言や立会いを求めることができます。

尚、第三者委員の立会いによる話し合いは次により行います。

ア、第三者委員による苦情内容の確認
イ、第三者委員による解決案の調整、助言
ウ、話し合いの結果や改善事項等の確認



（4）福祉サービスに関する苦情解決機関の紹介

本事業者で解決できない苦情は、下記の機関に申立てることができます。

●福井県社会福祉協議会運営適正化委員会
　〒910-8516 福井市光陽2-3-22　福井県社会福祉センター内　☎ 0776-24-0247
●福井県国民健康保険団体連合会
　〒910-0843 福井市西開発4-202-1　福井県自治会館４階　☎ 0776-54-1614
●大野市　健康長寿課　〒912-0084 大野市天神町1-19　大野市役所内　☎ 0779-66-1111

苦情処理委員会　報告

去る令和元年7月24日、令和元年度 第1回苦情解決処理委員会が開催されました。
第三者委員の立会いのもと、当園の苦情取扱要綱及び様式等、苦情報告と解決処理の流れの確認と、苦情受付窓口担当者からこれまでの受付内容が報告されました。

【苦情内容】

・送迎に関する苦情･職員の対応に関する苦情･食事提供に関する苦情　等

皆様からお寄せいただいた苦情は、誠意をもって話し合い、適切な解決に努めます。

より良い介護を提供するために、知識や技術の向上に取り組んでいます。

座位について考える勉強会の様子

法人全体を対象とした施設内研修を月に一度行い、また施設外での研修にも積極的に参加し、より良い医療・介護の提供が行えるよう日々研鑽しています。新入職員に対しては、入職前に新入職員向けの研修を実施し、介護の実践方法や法人理念等を学んでもらいます。また時には専任の講師を外部からお招きしての研修会、職員の意見を取り入れた勉強会等を定期的に行っています。また、確認や意識づけのために繰り返し行う勉強会も実施しています。

特別養護老人ホームの取り組み

法人全体を対象とした施設内研修とは別に、本体特養と和らぎの里が独自に行っている勉強会があります。今年度の取り組み内容をご紹介したいと思います。

	研修・勉強会	内　　容
4月	人間学を根拠とした認知症ケア	外部で受けた認知症対応についての伝達講習
5月	要介護度改善促進事業受賞事例発表	県の事業で入賞した事例発表と今年度の取り組み内容を協議
6月	おむつの機能性・統一したあて方	外部で受けたおむつの知識についての伝達講習
7月	接遇・マナー勉強会	ミニドラマを制作しそれを見て、普段の接遇を見直す
8月	事例検討会の報告、排便確立プラン表の書き方	事例報告を検討、排便確立プラン表の書き方を学ぶ
9月	身体拘束をせずに事故を防ぐ方法	危険行動を未然に防ぐ方法を学ぶ
10月	楽しいレクリエーション	実践に役立つレクリエーションの体験型勉強会
11月	座位について考える	車椅子に座る姿勢、その知識や問題点について
12月	一年間取り組んできた内容・事例の発表	ユニットごとに発表を行い、投票で優秀だったものを表彰する

…等々

良い例

悪い例

ミニドラマを撮影・制作して
接遇・マナーの勉強会を
開催しました！

大野和光園
さくらサロン
地域交流

大野和光園では、地域の方に大野和光園とはどのような施設なのかを知って頂くため、また地域との交流を広げていくために、平成31年4月から月2回、さくらサロンの会場提供を養護老人ホームにて行っています。

当園の介護支援専門員、介護職員と共に認知症予防についての話や、筋力低下防止体操、口腔体操など行ったり、外部から講師に来てもらい活動をしています。

回数を重ねる毎に、養護老人ホームの利用者と触れ合う機会も増え、サロン会員の皆様が、ボランティアとして当園の行事のお手伝いをしていただけたりと、交流が多くもてるようになりました。

大野和光園とさくらサロンの交流について

サロン会員様

サロンだけでなく施設での行事などボランティアで参加させてもらい、みんな笑顔で楽しんでいるなぁと感じました。
職員の方も利用者の方も優しく面白い方が多いので参加していて楽しいです。

さくらサロンの皆さんとは、とても楽しい時間を過ごしています。サロンに参加することで、一緒に編み物や体操をしたり、おやつを食べながら皆で話をしている時が1番の楽しみです。

利用者代表

大野和光園

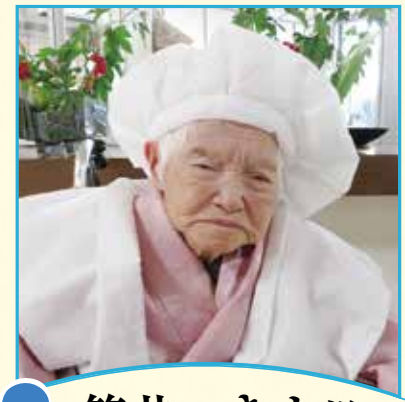
米寿・白寿

特養　鷲野　つぎ様
大正９年10月２日生

特養　宮下ふなを様
大正９年６月５日生

特養　庭　きくゑ様
大正９年５月20日生

養護　林　かずゑ様
大正９年５月27日生



養護　筒井　きよ様
大正９年11月20日生

特養　印牧　幸雄様
昭和６年６月５日生

特養　松本　由榮様
昭和６年２月２日生

特養　金子　豊子様
昭和６年４月30日生

特養　行平よし子様
昭和６年５月21日生

特養　葭安ゆき子様
昭和６年１月10日生

養護　石山　明美様
昭和６年４月18日生

養護　森瀬　秀雄様
昭和６年６月９日生

養護　飯田スエ子様
昭和６年12月６日生

和らぎ　上田　愛子様
昭和６年５月14日生

和らぎ　西　重夫様
昭和６年３月７日生

養護スケッチブック

ちくわ作り体験

バーベキュー大会

ゆりの里公園

和らぎの里 スケッチブック

いなやまこども園 ふれあい訪問

運動会

特養
従来型

スケッチブック

運動会

屋台村

流しそうめん

特養ユニット型

スケッチブック

運動会

特養イベント

武生菊人形

愛の風車

令和元年7月～令和元年12月
寄付・寄贈・ふれあい訪問・奉仕　芳名列

【寄　付】
杉川　福子様　特養　大井　正治様のご遺族
徳山　豊治様　特養　徳山つたの様のご遺族
田中　八郎様　在宅　田中ゆき子様のご遺族

【寄　贈】
●正津莉沙様（介護用品ほか）●喜久屋様（お茶）●マルハン様（お菓子）
●理光会様（洗剤）●田中八郎様（テレビ）●玉木様（タオル）●森岡清子様（大根）

【ふれあい訪問】
●有終西小学校5年生（ふれあい訪問）●篠座保育園（敬老慰問、作品出張展示）
●上庄中学校ボランティア委員会（ふれあい訪問）●土田久美子様（音楽教室）
●土肥純子様（音楽教室）●柿木ひで子様（傾聴、園芸、洋裁ボランティア）
●よつば会様（傾聴ボランティア）●いなやまこども園（ふれあい訪問）

【奉　仕】
●辻登代子様（散髪ボランティア）●天理教青年部様
●春若壮年会様（清掃奉仕）

表紙のひと紹介

左から

桑原　俊雄様
食事の準備や下膳を手伝ってくれています。

吉岡　龍太郎様
愛和ホールや廊下や階段など進んで掃除をしてくれています。

細田　充様
本が大好きで毎月の図書クラブでは小説を何冊も借りて読んでます。

注目の職員紹介　黒崎　和代さん

職員みんなが楽しく仕事ができるように、明るい雰囲気作りに心がけています。
また1月より、中国からの技能実習生4名が特養の愛和の郷棟に配属になりました。安心し楽しく和光園で働けるよう、生活面・技術面共にサポートしていきたいと思います。

10月23日、大野市から「働く人にやさしい企業」として最優秀賞の表彰を受けました。
今後もよりよい環境が整備できるよう努めていきたいと思います。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年は東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。日本中に応援の声が響くでしょう。
当大野和光園も職員一丸となって声援を送るとともに、利用者の方々が明るく楽しく過ごせる様に力を合わせて参ります。本年もよろしくお願いいたします。

（PR委員会）

発　行／大野和光園　〒912-0061 福井県大野市篠座79-11
ＴＥＬ 0779－66－2551㈹　ＦＡＸ 0779－65－0905
メールアドレス：wakoen-2@angel.ocn.ne.jp
発行人／砂　子　三　郎

※ 当園は個人情報保護法を遵守し、個人情報を適切に取り扱います。